

大網白里市長選挙は 12月18日(日)執行予定

令和5年1月16日任期満了に伴う大網白里市長選挙を次のとおり執行する予定です。

◆告示日 12月11日(日)

◆投票 日時 12月18日(日)7時～20時

※当日の投票所は、入場整理券に記載した投票所となります。

◆開票 日時 12月18日(日)21時～

◆期日前投票 中央公民館1階講堂

◆農村環境改善センターいずみ

◆みの里農事研修室

◆立候補届出書類等事前審査

◆立候補届出日に、書類不備による届出無効を防ぐため、事前審査を行います。

◆代理の方へは、必ず事前審査を受けてください。

◆中央公民館1階講堂

◆中央公民館1階講堂

◆閩選挙管理委員会

コスモス通信

※敬称略

◆秋季市民野球大会

- 優勝 白里SPS
- 準優勝 大網白里Oceans
- 第3位 みずほOLDフレンズ
- 最優秀選手賞 大塚 洋平 (白里SPS)
- 敢闘賞 平山 雄嗣 (大網白里Oceans)
- 打撃賞 大塚 洋平 (白里SPS)

◆秋季市民テニス大会

60歳以上男子ダブルス

- 優勝 田中・荒木組
- 準優勝 横野・剣持組
- 第3位 堀内・田中組

◆Sグループ

- 優勝 秋田・川崎組
- 準優勝 清水・長谷部組

◆バドレク交流大会

- 第3位 松本・江村組
- 優勝 原・久保組
- 準優勝 森・榎本組
- 第3位 小田・小田組
- 第3位 岡野・岡野組

◆秋季市長杯グラウンドゴルフ大会

- 第3位 中西 徳
- 優勝 高橋・山岸組
- 準優勝 岡村・渡部組
- 第3位 岡村・渡部組

◆一般女子ダブルス

- 優勝 武藤・濱津組
- 準優勝 高橋・山岸組
- 第3位 篠崎・岡田組

◆一般混合ダブルス

- 優勝 高浦・泉澤組
- 準優勝 篠崎・岡田組
- 第3位 大江・佐野組

◆初心者の部

- 優勝 原・久保組
- 準優勝 森・榎本組
- 第3位 小田・小田組
- 第3位 岡野・岡野組

◆3年生以下の部

- 優勝 増穂FC
- 準優勝 F.C. ウィング
- 第3位 増穂FC

◆秋季市民ゴルフ大会

- 優勝 塩田 一史
- 準優勝 土屋 有生
- 第3位 服部 孔明

◆女子の部

- 優勝 古山 とみ子
- 準優勝 阿部 和子
- 第3位 片岡 春枝

金網ストーブをお持ちの方へお願い

金網ストーブは、不完全燃焼により重大な一酸化炭素中毒事故を起こす危険性があります。万が一の事故を起こさないために、安心機能の付いたストーブやファンヒーターへの取り替えをお願いします。



▶特徴=赤熱部分が金網でできており、この金網を赤熱することにより暖房を行うストーブです。昭和48年～昭和53年にかけて相当の台数が普及しましたが、昭和55年に製造中止となりました(一部メーカーは昭和62年(1987年)7月まで製造)。

「ガスと暮らしの安心」運動実施中です(9月1日～11月30日水)。

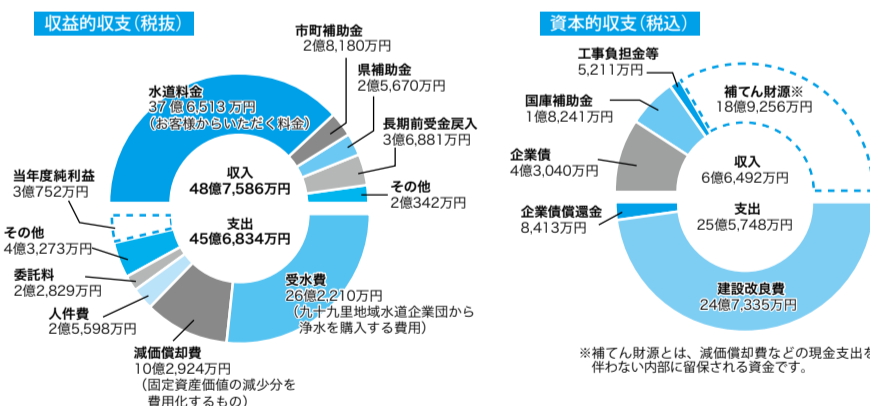
市営ガスは、家計にも環境にもやさしい県産天然ガスを供給しています(供給しているガス種は12Aです)。

山武郡市広域水道企業団からのお知らせ

令和3年度決算の概要

8月23日に開催した企業団議会8月定例会にて、令和3年度の決算が次のとおり認定されました。

今後も給水人口の減少に伴い給水収益の増加が見込めない中で、老朽化した水道施設の更新・整備に多額の費用が必要となり、経営環境は厳しい状況が続くものと予想されますが、「中長期経営プラン2016」に沿って計画的に事業を実施し、経営の健全化に努めます。



水道料金のお支払いは、便利で確実な口座振替で!

口座振替は、一度の手続きでお客様の口座から自動的に水道料金を支払うことができるとも便利な制度です。

〈口座振替の手続きは簡単です〉

- ①使用水量等のお知らせや納入通知書など、お客様番号が確認できるもの
- ②通帳
- ③届出印

以上の3つをお客様の口座のある金融機関へ持参ください。

また、郵送による口座振替の手続きも行っていますので、希望の方は山武郡市広域水道企業団 お客様センター(☎0475(50)4132)まで連絡ください。

〈取扱金融機関〉

千葉銀行 千葉興業銀行 京葉銀行 三井住友銀行 ゆうちょ銀行 銚子商工信用組合 千葉信用金庫 銚子信用金庫 中央労働金庫 山武郡市農業協同組合 東日本信用漁業協同組合連合会

山武郡市広域水道企業団

☎0475(55)7851(代表) URL http://www.water-sansui-ki.jp/

市長とのふれあい ミーティングを開催 第22回 大網白里ライオンズクラブ

市では、市民や各種公益団体、事業者等、幅広い分野に携わる多くの方々と自由な意見交換を行うことで「未来に向けてみんなでつくろう!住みたい・住み続けたいまち」に向けた今後の市政運営への参考とするため、ふれあいミーティングを開催しています。

22回目となる今回は、献血などで市にご協力いただいている「大網白里ライオンズクラブ」の皆さんにお話を伺いました。※「大網白里ライオンズクラブ」以下「ライオンズ」。



市長

ライオンズクラブさんには40周年の式典など、セレモニーには参加させていただいていますが、まずはどのようなメンバーでどのような活動をされているか教えていただけますか。

ライオンズ

会員は15名、全員自営業で、大網白里市で仕事をしています。15名のうち、女性は一人です。15名では寂しいので会員を増やしていきたいと思っています。

市長

市内での献血にもご協力いただいていますね。

ライオンズ

献血はあまりコロナの影響を受けずにやっています。アミリィで年4回やっているのですが、1回につき80～100人が来てくれます。1人400mlですから30～40ℓは貢献できています。

市長

毎回献血してくださる方もいるんですか。

ライオンズ

男性は3か月、女性は4か月間空けないとできないので、できない場合もありますが、人数は毎回

市長

コンスタントに集まりますね。赤十字の担当の方に聞いたら、80人から100人は多い方だそうです。

市長

すごいですね。皆さんのご協力のおかげです。ほかにも小中学生のサッカー大会には、メダルをいつも贈っていただいていますね。

ライオンズ

今年度はサッカー大会ができるのですが、子どもたちは、メダルをもらうとうれしそうな顔をしてくれるので、それがうれしいですね。

市長

なかなかあのような本格的なメダルはもらわないので、きっとうれしいと思います。

市長

最後に市民へのメッセージをお願いします。

ライオンズ

会員を募集しているので、ライオンズクラブに興味のある方は、事務局(榊リパティ内)☎0475(70)1200までご連絡いただければと思います。